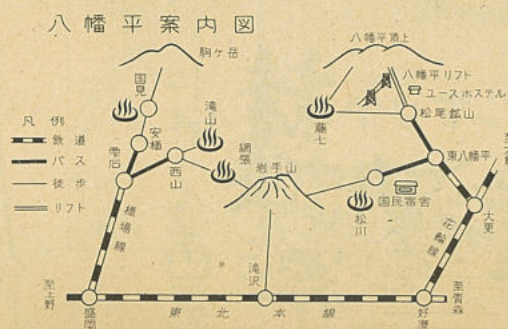
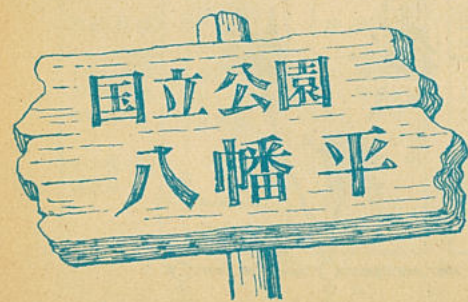




夏



冬



岩手の母なる北上川が、みちのくの旅愁をかきたてながら、野を貫いて流れている。この里に、歴史は遠く八百余年、藤原三代の栄耀を偲ばせる平泉があり、西に雄大な八幡平、東に豪快な陸中海岸の国立公園が自然の美を誇っているほか、風光佳麗ないで湯の「花巻温泉郷」をはじめ、6つの県立自然公園が県内主要観光地を結ぶ観光ルートの主軸となって配置されている。

そして、伝統すぐれた民俗芸能が旅情を慰め、石川啄木、宮沢賢治の詩心を育んだ岩手山の秀峰が岩手をゆく人に懐しい思い出を残させる。

岩手はまさに観光の宝庫（たからぐら）である。施設も、八幡平にユースホステルやリフトが完成し、名実ともに胎動する観光岩手の息吹きは力強くそして限りない。